



聖別

聖書的な
聖別の意味

聖別

聖書的な
聖別の意味



EVERY NATION



EVERY NATION

© 2024 by Every Nation Churches & Ministries. All rights reserved.

Scripture quotations, unless otherwise noted, are from The Holy Bible,
English Standard Version (ESV) Copyright 2001 by Crossway,
a publishing ministry of Good News Publishers.

EveryNation.org/Fasting #ENfast2024

目次

断食の準備.....	2
私の計画.....	5
序章: 聖別への召し.....	14
1日目: 聖別のコミュニティー.....	18
2日目: 聖別への挑戦.....	22
3日目: 聖い行い.....	26
4日目: 聖別の核心.....	30
5日目: 聖別への献身.....	34
結論: 聖別のるつぼ.....	38

断食への実用的な手引き

なぜ、断食か

断食は御国を前進させ、国々の運命を変え、リバイバルを起こし人々の人生に勝利をもたらすために神が用いられる霊的な道具です。エブリネーションチャーチズ アンド ミニストリーは、神の前にへりくだり、来たる年のために自分自身を聖別し、全員で破れが起こることに同意するために、毎年、新年を5日間の祈りと断食で始めます。

イエスは断食された

それからイエスは、悪魔の試みを受けるために、御霊に導かれて荒野に上って行かれた。そして四十日四十夜、断食をし、その後で空腹を覚えられた。マタイ 4:1-2

イエスは御霊の力を帯びてガリラヤに帰られた。すると、その評判が周辺一帯に広まった。ルカ 4:14

イエスは、ご自分の目的を達成するためには、霊的な力が必要になるということを知っておられました。断食は私たちを霊的に強くし、神の働きができるように私たちを整えるのです。

断食は謙遜と聖別の行為である

私はそこ、アハワ川のほとりで断食を布告した。それは、私たちの神の前でへりくだり、私たちのために私たちの子どもたちと、私たちのすべての持ち物のために、道中の無事を神に願い求めるためであった。エズラ 8:21

へりくだるということは、神の恵みの結果として起こることです。祈りと断食を通して私たちの祈りへの神からの答えを受け取ることができるのです。

断食は私たちが聖霊に敏感になるようにする

彼らが主を礼拝し、断食していると、聖霊が「さあ、わたしのためにバルナバとサウロを聖別して、わたしが召した働きに就かせなさい」と言われた。使徒 13:2

私たちが自然な欲求や世の中の娯楽を避けると、神の声にもっと敏感になります。そうになると、もっとうまく集中できるようになり、御心に従えるようになります。

断食はリバイバルをもたらす

あなたのうちのある者は、昔の廃墟を建て直し、あなたの古代の礎を築き直し、「破れを繕う者、市街を住めるように回復する者」と呼ばれよう。イザヤ58:12

歴史を通じて、神は祈りや断食に応じてリバイバルをもたらし、国々を破滅から救われました。断食は私たちが祈りやとりなしにおいて継続して成功するのを助けてくれます。

断食は健康的である

断食は、消化器系統を毒素から浄化します。医師は断食をアレルギーやある種の疾患への治療とみなします。断食によって鍛錬することを学ぶことにより、私たちの人生にある非健康的な中毒症状を断ち切ります。

断食を計画する

ヨシュアは民に言った。「あなたがたは自らを聖別しなさい。明日、主があなたがたのただ中で不思議を行われるから。」ヨシュア 3:5

祈る - 断食を始める前に、時間をとり聖書を読んでください。聖霊に導きを求めて祈りましょう。自分の信仰の目標や、家族、友人、教会、国家へのはっきりとした祈りのリクエストを書いてください。

約束する - 自分が約束し、しようとしている断食の種類について、前もって祈ってください。自分の計画を書いてください。自分が決心したことに従い通せるように、神に恵みを求めて祈りましょう。

行動する - 断食の数日前から、少ない量を食べ始めましょう。糖分や脂肪分の高い食物は避けましょう。断食の週には、物理的、社会的な活動を制限するように計画しましょう。断食の間、誰かに祈りのパートナーになってもらうように頼み、その人にサインしてもらいましょう。

注意: あなたが妊娠している、授乳している、薬を飲んでいる場合は、医師に相談してください。状況により終日断食できない場合、あなたに最もふさわしい方法を決めてください。

断食している間

イエスは答えられた。「『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばで生きる』と書いてある。」 **マタイ 4:4**

焦点 - デボーションをする時間をとりましょう。みことばや聖霊の導きに応答する準備をしてください。

祈る - 地域の教会の祈り会に少なくとも一度は参加しましょう。その週に、自分の家族、教会、牧師、国、キャンパス、宣教のために祈りましょう。

補充する - 食事の時間には、その代わりに聖書を読み、祈りましょう。水をたくさん飲み、できるだけ休んでください。イライラ短気など、肉体的な弱さや精神的な不快感が一時的に発生することに備えましょう。

断食を終える

何事でも神のみこころにしたがって願うなら、神は聞いてくださるということ、これこそ神に対して私たちが抱いている確信です。私たちが願うことは何でも神が聞いてくださると分かるなら、私たちは、神に願い求めたことをすでに手にしていると分かります。 **1ヨハネ 5:14-15**

食べる - 徐々に固い食物を取り入れましょう。あなたの体は、通常の食事に慣れるまで時間がかかります。果物、ジュース、サラダから始め、その後で野菜を増やしてください。終日、少しの量を食べてください。

祈る - 諦めないで祈り続けてください。神の忠実さとタイミングを信頼してください。新たに発見した、神への情熱を一年中持ち続けてください。あなたの祈りに神が応えてくださることを信じましょう。

私の計画

DAY 1

水のみ 飲み物のみ 1食のみ その他の方法:

祈り会に参加:

DAY 2

水のみ 飲み物のみ 1食のみ その他の方法:

祈り会に参加:

DAY 3

水のみ 飲み物のみ 1食のみ その他の方法:

祈り会に参加:

DAY 4

水のみ 飲み物のみ 1食のみ その他の方法:

祈り会に参加:

DAY 5

水のみ 飲み物のみ 1食のみ その他の方法:

その他の方法:

まことに、もう一度あなたがたに言います。あなたがたのうちの二人が、どんなことでも地上で心をつにして祈るなら、天におられるわたしの父はそれをかなえてくださいます。マタイ18:19

私の祈りのパートナー:

2024年、私はこれらの領域で 神を求め信頼します。

個人的な信仰の目標

霊的なリバイバル・肉体的な癒し・繁栄と豊かさ・おおいに寛大になること

私の家族

人間関係の回復・家族の救い

私の教育/仕事

優秀さ・昇格

私のミニストリー

スモールグループの成長・仲間、級友、同僚の救い

私は・・・のために祈ることを約束します。

私の教会

教会のリーダーシップ・備え・弟子づくりミニストリー

私の地域の共同体

キャンパスや教育機関・行政・伝道の機会

私の国

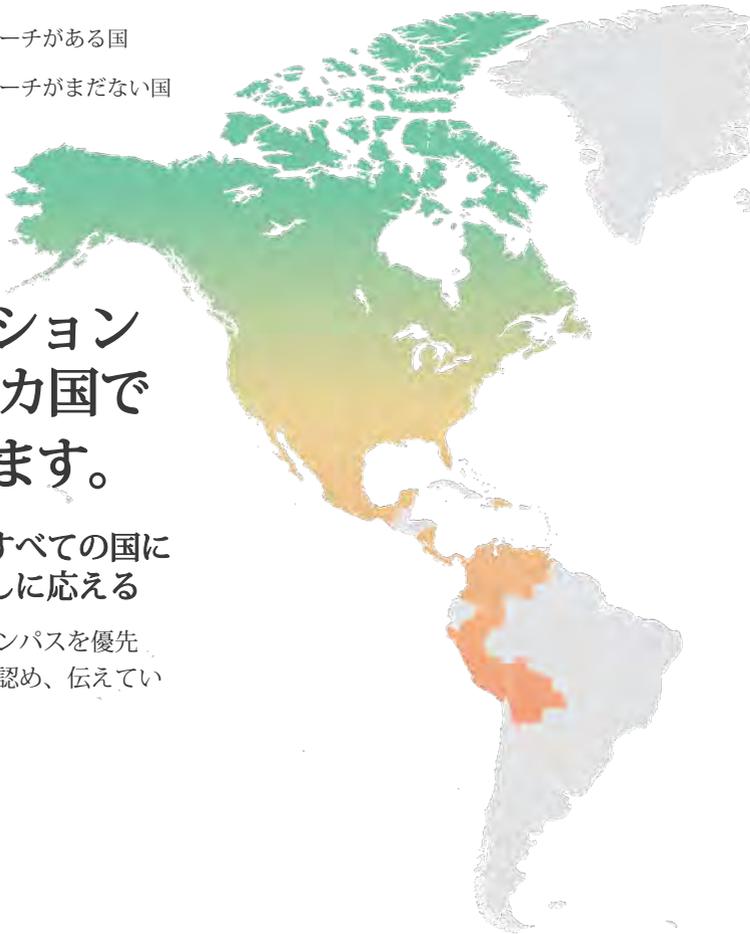
官僚・政治家・霊的リバイバル・経済的繁栄・平和と秩序



エブリネイションチャーチがある国



エブリネイションチャーチがまだない国



エブリネイション は現在、**82**カ国で 活動しています。

大学に届く教会をすべての国に
作ることで神の召しに応える

国々のために祈り、キャンパスを優先し、福音の素晴らしさを認め、伝えていきましょう！

2023年 8月現在

エブリネイションの教会がない**113**カ国のために祈りましょう。扉が開き、もっと多くの教会を開拓できるように祈りましょう。

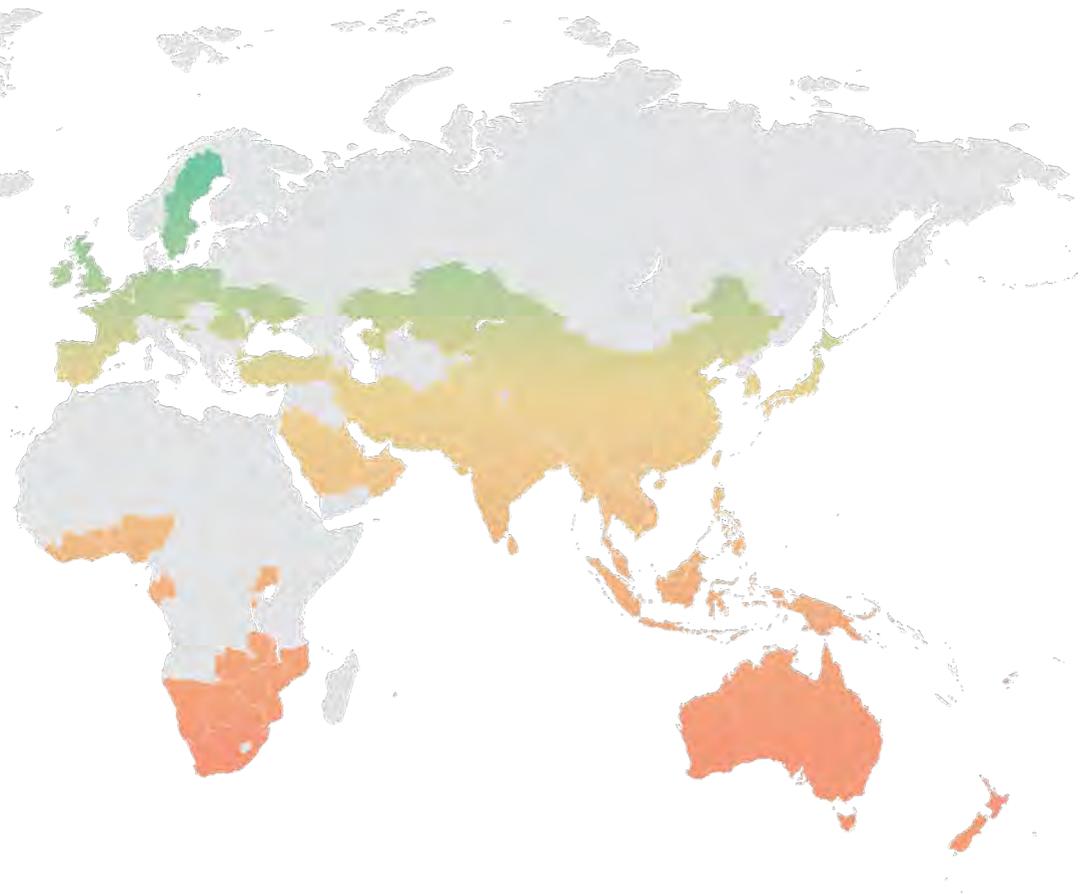
アフガニスタン
アルバニア
アルジェリア
アンドラ
アンゴラ
アンティグア・バーブーダ
アルゼンチン
アゼルバイジャン
バハマ
バルバドス
ベラルーシ
ベリーズ
ボスニア・ヘルツェゴビナ
ブラジル
ブルガリア
ブルキナファソ

カーボベルデ
カメルーン
中央アフリカ

チャド
チリ
コモロ
コンゴ
キューバ
キプロス
コンゴ

デンマーク
ジブチ
ドミニカ
アクアドル
エジプト

エルサルバドル
赤道ギニア
エリトリア
エストニア
エチオピア
フィンランド
ガンビア
ジョージア
ギリシャ
グレナダ
グアテマラ
ギニア
ギニアビサウ
ガイアナ
ハイチ
ホンデュラス
ハンガリー



アイスランド
 イラク
 イスラエル
 イタリア
 ジャマイカ
 ケニア
 キリバス
 ラトビア
 レバノン
 レソト
 リビア
 リヒテンシュタイン
 リトアニア
 ルクセンブルグ
 マケドニア
 マダガスカル
 マリ

マルタ
 マーシャル諸島
 モーリタニア
 ミクロネシア
 モルドバ
 モナコ
 モンゴル
 モンテネグロ
 モロッコ
 ナウル
 ニジェール
 北朝鮮
 ノルウェー
 パラオ
 パレスティナ
 パラグアイ
 ロシア

ルワンダ
 セントクリストファー・
 ネイビス
 セント・ルシア
 セントビンセント
 グレナディーン諸島
 サモア
 サンマリノ
 サントメプリンシペセ
 ネガル
 セルビア
 セーシェル
 シエラレオネ
 スロバキア
 スロベニア
 ソロモン諸島
 ソマリア
 南スーダン

スーダン
 スリナム
 スイス
 シリア
 タンザニア
 トンガ
 トリニダード・ドバゴ
 チュニジア
 トルクメニスタン
 ツバル
 ウルグアイ
 ウズベキスタン
 パヌアツ
 パチカン市奥
 イエメン

新しく教会が開拓されるように祈りましょう。

エブリネーションの教会がない残りの**113**カ国に焦点を移し、北アフリカと中東のアラビア語圏にさらに多くの教会を建てる機会を神様に求めています。

この地域には19の国があり、人口の約7%がクリスチャンです。神はすでにこの地域の主要都市でミニストリーを行うための開かれた扉を与えてくださっています。

アルジェリア

クエート*

ソマリア

バーレーン*

レバノン

南スーダン

チャド

リビア

スーダン

ジブチ

モーリタニア

シリア

エジプト

モロッコ

チュニジア

エリトリア

オマーン*

アラブ首長国連邦*

イラク

パレスティナ

カタール*

ヨルダン*

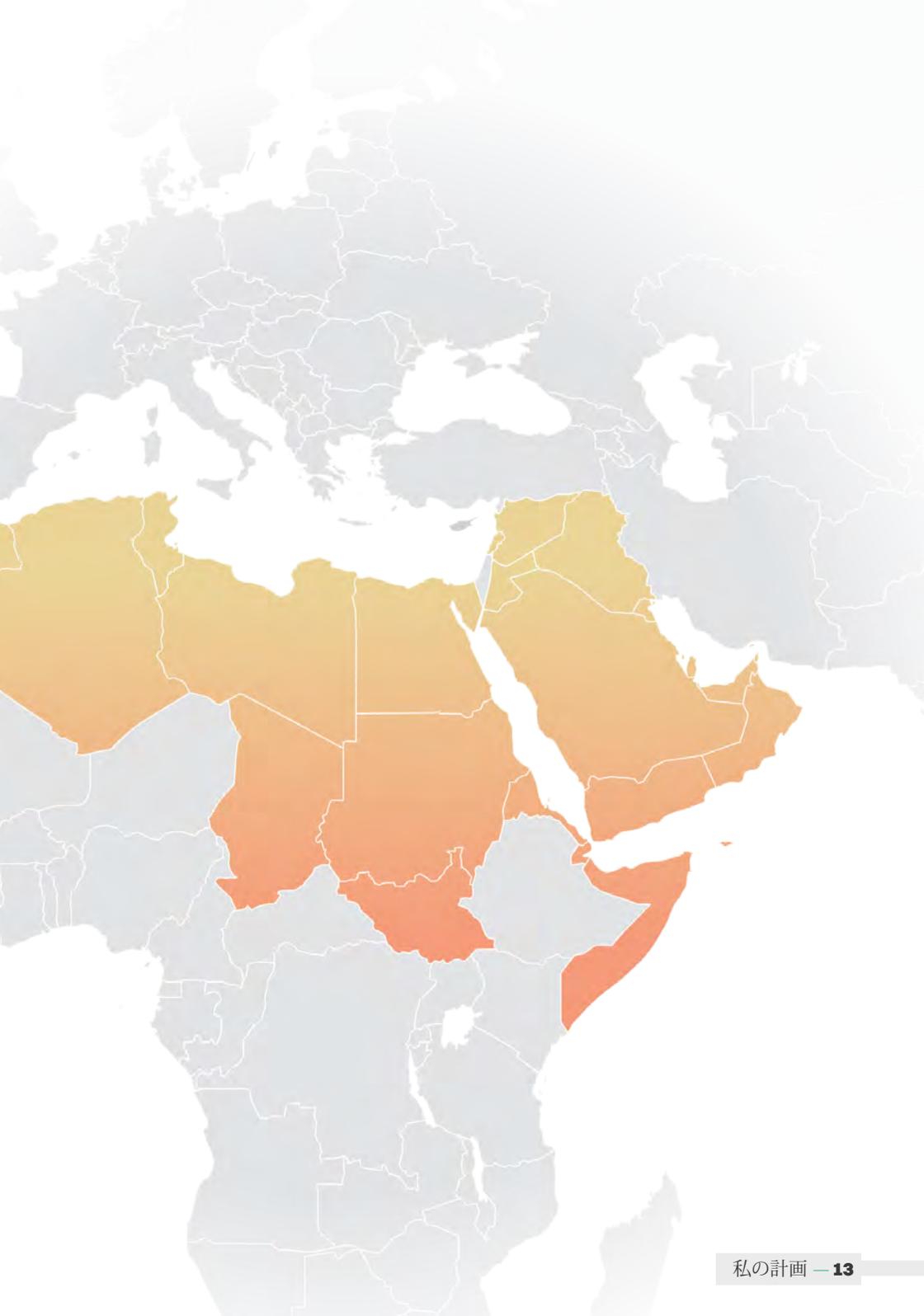
サウジアラビア*

イエメン

信じて共に祈りましょう:

- 現地出身のリーダーが育ち、ミニストリーのために力と権限が与えられるように。
- 守りと大胆さのため。
- もっと多くの教会開拓とキャンパスミニストリーの機会が与えられるように。

*現在、エブリネーションが活動を始めた国。



聖別への 召し

1 ペテロ 1:13-16

ですから、あなたがたは心を引き締め、身を慎み、イエス・キリストが現れるときに与えられる恵みを、ひたすら待ち望みなさい。従順な子どもとなり、以前、無知であったときの欲望に従わず、むしろ、あなたがたを召された聖なる方に倣い、あなたがた自身、生活のすべてにおいて聖なる者となりなさい。「あなたがたは聖なる者でなければならぬ。わたしが聖だからである」と書いてあるからです。

参照: レビ 11:45, 20:26 民数記 15:37-41 申命記 6:4-9 イザヤ 6:1-7
マタイ 22:34-40

神はあらゆる点で聖であり、その本質と性質において完全に聖別されています。それでは、私たちが聖くなるというのはどういう意味なのでしょう。21世紀に生きている私たちは、聖くあることは「神の望まれる特定の行動を示している」と考えがちです。しかし、聖を意味するヘブライ語の「カドシュ」は、聖別された、神聖化された、捧げられた、分離された、世から切り離された、という意味です。

神からの聖別への召しは、単に私たちの行動を変えたり、何かを達成することではなく、イエスを通して神の恵みによって完全に換えられ聖別される、という希望を持つことです。

ペテロは手紙の中で、迫害に立ち向かうクリスチャンに宛てて書いています。キリスト教徒は世の中の伝統に従わず、周囲の文化に反して生きていたので、危険な存在だ、とみなされていました。ペテロは周囲で何が起きているとしても、聖く、信仰を持ち続け、聖別された生き方を続けるように励ましています。

14 節で暗闇の中で暮らしていた彼らがキリストによって贖われ、新しいアイデンティティを与えられたことを忘れないようにと語っています。彼らは今、聖別され、聖化され、キリストに献身して生きるように召されたのです。イエスは私たちのアイデンティティを変え、私たちが聖く生きることを可能にしてください。

私たちは聖なる者になることを切望すべきです。しかし、それは単なる願望ではなく、キリストに希望を置くときに得ることができます。イエスを通してのみ私たちのアイデンティティは変わり、私たちは周囲の世界とは真に異なって生きることができます。聖なる者となりなさいという呼びかけに応えるのは簡単ではありませんが、それは必要なことです。イエスを通して神の恵みを受け入れ、変えられるように神に自分自身をゆだねることだからです。聖さは達成すべきものではなく、信者としての私たちのアイデンティティそのものです。私たちは聖別されるように召されています。

…むしろ、あなたがたを召された聖なる方に倣い、あなたがた自身、生活のすべてにおいて聖なる者となりなさい。「あなたがたは聖なる者でなければならない。わたしが聖だからである」と書いてあるからです。

考察: あなたが初めて神の恵みに気づき、イエスを自分の主、救い主として受け入れた瞬間のことを考えてください。

考察: この世から「聖別」された生き方が難しい分野がありますか。

信仰の 一歩

神の恵みと聖別への召し
を感謝して祈る時間を
取ってください



天のお父様、あなたは私の賛美と礼拝にふさわしいお方です。天が地よりも高いように、あなたの道は私の道よりも高く、あなたの考えは私の考えよりも高いのです。

あなたの御手のわざと福音の美しさを思い、この身を捧げます。私をあなた自身のものとして聖別し、私を聖い者になるように召してくださりありがとうございます。

主よ、あなたの栄光を周りの人々にあらわすために、心からあなたをあがめる生き方ができるように助けてください。イエスの御名によって祈ります。**アーメン。**

聖別の コミュニティ

1 ペテロ 2:4-9

主のもとに来なさい。主は、人には捨てられたが神には選ばれた、尊い生ける石です。あなたがた自身も生ける石として霊の家に築き上げられ、神に喜ばれる霊のいけにえをイエス・キリストを通して献げる、聖なる祭司となります...

しかし、あなたがたは選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神のものとしてされた民です。それは、あなたがたを闇の中から、ご自分の驚くべき光の中に召してくださった方の栄誉を、あなたがたが告げ知らせるためです。

参照: 出エジプト19:5-6 申命記7:6 イザヤ28:16 ホセア2:23 マラキ3:16-18
エペソ2:11-13 ヘブル10:24-25 黙示録5:10

旧約聖書では、神殿が神の住まいとされていました。神殿はヤーウェなる神を礼拝するために聖別されたものでしたが、今は私たち神の民が神を崇拝するために分けられ、聖別されている、とペテロは語っています。私たちは霊的な家として神の臨在をもたらす王族の祭司として一緒に建てられているのであって、それがどこか一定の場所であればいけない、ということではないのです。聖別のコミュニティとは神が清めてくださった人々の集まりであり、神の臨在に満たされ、神が完全によいお方であることを宣言するところです。

私たちはきよめられ、神によって聖別されているので、神の変革の力が周りの人に示されるように生きることを神は願っておられます。神の「霊的な家」として、私たちは個人の生活だけでなく教会としても、神の慈しみの証人となり、暗闇から人々を呼び出すことができるように、これまでとは異なる生き方と働きをすることが期待されています。

この使命を果たすには、地方教会の一員であることが不可欠です。1ペテロ1:22-23で、ペテロは読者に互いに愛し合い、共にみことばの中に留まることの重要性を語っています。それぞれの石が組み合わされて頑丈な建物が建てられるように、私たち信者は互いに支え合い、築き上げるよう求められています。私たちは団結を通じてキリストの愛を世界に示すことができます。

聖別されるとは、私たちが周りの世とは異なっていることを意味し、信者の集団である教会として、社会で際立った存在になる必要があります。神が私たちの内になされたことのゆえに、各地方教会は希望の光となるべきです。信者が礼拝と祈りのために集まるとき、私たちの家族、街、国が福音によって変えられることを期待することができます。

神はご自身の教会を王の祭司、聖なる国民として選ばれました。私たちは神聖な目的のために取り分けられているのです。私たちの役割は、希望と目的を切望するこの世に神のすばらしさを宣言することです。変えられた人生を通して、私たちは神の力と素晴らしさの生きた証人になることができます。

しかし、あなたがたは選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神のものとした民です。それは、あなたがたを闇の中から、ご自分の驚くべき光の中に召してくださった方の栄誉を、あなたがたが告げ知らせるためです。

考察: あなたの信仰生活のなかで欠かせない信者の仲間のことを考えてください。あなたの周りにその人たちを置いてくださった神に感謝する時間を過ごしてください。

考察: 神から与えられた賜物や才能をどのように活かして教会に仕えることができますか。

信仰の 一歩

教会に積極的に参加できる方法をいくつか書き留めてください



天のお父様、 私たちを選んで、あなたの目的のために私たちを聖別してくださったことを感謝します。あなたの教会の一員になる特権をいただき、ありがとうございます。

それぞれのメンバーの役割を理解し、一致して協力できるよう助けてください。これからも共に集まり、愛と良い行いのために互いに励まし合うよう、私たちの心に働いてください。

私たちを通して、あなたの希望、癒し、変革を世にもたらしてください。あなたは暗闇の中の光として私たちを送ってくださいました。私たちが絶えずあなたへの賛美を宣言し、他の人をあなたへと引き寄せることができますように。イエスの御名によって祈ります。 **アーメン。**

聖別への 挑戦

1 ペテロ 2:10-11

あなたがたは以前は神の民ではなかったのに、今は神の民であり、あわれみを受けたことがなかったのに、今はあわれみを受けています。
愛する者たち、私は勧めます。あなたがたは旅人、寄留者なのですから、たましいに戦いを挑む肉の欲を避けなさい。

参照: 詩篇119:18-20 ローマ7:21-25 ピリピ3:20 2コリント4:16 ヘブル11:12-16

あなたはどこを「家」と考えますか。あなたが育った地、家族が移住した街、あるいは予期せず離れなければいけなかった国かもしれません。

寄留者や亡命者は「故郷」に対して特別な考えを持っています。旅人は目的地に到着するまでの短期間、ある場所を通過する旅行者です。寄留者とは、故郷から追放された亡命者のことです。

ペテロは、1ペテロ2:11で読者を「旅人」や「寄留者」と呼んで、彼らの故郷に対する意識に言及しています。彼らはこの世界の一時的な住人であり、本当の家ではない場所に住んでいる、とはっきり語ったのです。キリストが再臨するまで、彼らは墮落した世で暮らし、贖われて聖くされた者として生きなければなりませんでした。

ペテロは彼らに、「肉の情欲」、つまり神に敵対的ですからある罪深い欲望を避けるように指示しています。情欲が私たちの魂に対して戦いを仕掛けるとき、神の聖別への召しをしっかりと握り締めなければなりません。

神は私たちにこれらの欲望を避けるための憐れみと恵みを与えてくださり、私たちの心を新たにするため御言葉を与えてくださいました。こうして私たちは霊的なコミュニティに迎え入れられ、強められ、励ましを受けるのです。私たちが弱さを感じたり、失敗したと感じる時も、悔い改めという賜物を通して恥じることなく恵みによって神に立ち返ることができます。

この聖句が書かれてから何世紀も経った今、私たちは、ペテロの最初の読者が感じていた疎外感、不満、切望に共感することができます。私たちの課題は、寄留者として暮らしているこの仮住まいを自分が属する場所とするのではなく、日々、自分を捨て、聖別された者になるという召しに従うことことです。

愛する者たち、私は勧めます。あなたがたは旅人、寄留者なのですから、たましいに戦いを挑む肉の欲を避けなさい。

考察: 「旅人」または「寄留者」であるという考えは、あなたの周りの世界に対する見方を変えますか。

考察: 今日、肉の欲を避けるための具体的な対策はありますか。

信仰の 一歩

どのような「肉の欲」に取り組んでいるかについて、祈りのパートナーと話し合ってください。時間をかけて祈り、悔い改め、自分を新たにして強めてくださるよう聖霊に祈りましょう。



イエス様、 私が不純な欲望と闘っているときも、聖なる者になるための道を備えてくださりありがとうございます。あなたは私をこの世の旅人、寄留者として置いてくださいましたが、私の心を支配し、私の内なる人を日々新たにしてくださいるように祈ります。

たとえ自分の肉に従いたい誘惑に駆られたとしても、聖別の召しを受け入れ、日々、正しい道を選ぶよう助けてください。私を内側から変えて、この世の光になれるようにしてください。イエスの御名によって祈ります。 **アーメン**



聖なる行ない

1 ペテロ 2:10-12

あなたがたは以前は神の民ではなかったのに、今は神の民であり、あわれみを受けたことがなかったのに、今はあわれみを受けています。愛する者たち、私は勧めます。あなたがたは旅人、寄留者なので、たましいに戦いを挑む肉の欲を避けなさい。異邦人の中にあって立派にふるまいなさい。そうすれば、彼らがあなたがたを悪人呼ばわりしていても、あなたがたの立派な行いを目にして、神の訪れの日に神をあがめるようになります。

参照: ミカ6:8 マタイ5:14-16 ローマ12:1-2 2コリント9:13 エペソ4:1-3
テトス 2:7-8

ペテロは読者に、一時的な情欲を避けると同時に、善を行うよう努めなければならないと教えています。信者でない人からも尊敬される生き方をするように勧め、神の民が善を行っているのを見ると、人々は神を礼拝するようになるかと語っています。

しかし、この種の福音を中心とした善とはどのようなものでしょうか。キリストに従わない人でも「良い」と思われることを行うことができます。信者の行動が未信者の行動と区別されるのはキリストの聖なる模範に従っているか、ということです。私たちは、自分の行為を通じて聖さをどのように実践するかをイエスを模範として仰がなければなりません。イエスの模範と教えは、いつでもどの文化にも適用できるものです。なぜなら、神の性質は不変であり、決して変わることはないからです。

さらにキリストは、聖なる行いは単なる親切な行いではないことを私たちに示しています。それは公と私的なライフスタイル両方に関連する行いです。イエスは弟子たちに、人との接し方、お金の管理、同情心をもち生きること、権威を尊重し、神に従うことを教えました。聖められた目で世の中を見、神の変わらない聖い性質を反映する方法を示しています。

聖なる行いを実践しようと努めるとき、私たちは十字架を忘れてはなりません。救いの賜物と神の聖さを知ることによって善を行うことができるようになります。良い行いは罪が赦されるためになされるものではなく、むしろ、私たちの行いは神が良いお方であり、聖いお方である、という啓示から生まれるのです。

私たちに、行い、ふるまい、態度、ことば、考えを通じて、宣教を実践する機会が与えられています。キリストの聖さが私たちを解放し、聖別したので、私たちの行いは世の中で際立ったものでなければなりません。

異邦人の中にあって立派にふるまいなさい。そうすれば、彼らがあなたがたを悪人呼ばわりしていても、あなたがたの立派な行いを目にして、神の訪れの日に神をあがめるようになります。

考察: あなたのライフスタイルは、公的な場でも私的な場でも、一貫して神を敬っていますか？

考察: あなたはどのように神の聖さを行いによって映し出してきましたか？

信仰の 一歩

福音について黙想し、地域社会でどのように聖い行いが実践できるかを神に尋ねてください。神があなたに語られたことを書き留め、次に取り組むべきステップについて祈りのパートナーと話し合ってください。



イエス様、あなたが聖い行いの完璧な模範と
なったださりありがとうございます。私の行動、
言動、思考において、どのように正しく聖なる者と
なれるかを知ることができるように助けてくださ
い。偽りのない心からい行いができるように力を与
えてください。

神よ、私の善い行いを他の人々が見て、あなたに栄
光を帰するよう生き方ができるように私を助けてく
ださい。

あなたの福音によって私は内側から変えられまし
た。私をもっとキリストのようになれるように助け
てください。それによって他の人々があなたを知る
ことができますように。

あなたが良い方であるということを世に示すことが
できるとき、あなたの喜びで私を強めてください。

イエスの御名によって祈ります。 **アーメン**



聖別の核心

1 ペテロ 2:21-25

このためにこそ、あなたがたは召されました。キリストも、あなたがたのために苦しみを受け、その足跡に従うようにと、あなたがたに模範を残された。キリストは罪を犯したことがなく、その口には欺きもなかった。ののしられても、ののしり返さず、苦しめられても、脅すことをせず、正しくさばかれる方にお任せになった。キリストは自ら十字架の上で、私たちの罪をその身に負われた。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるため。その打ち傷のゆえに、あなたがたは癒やされた。あなたがたは羊のようにさまよっていた。しかし今や、自分のたましいの牧者であり監督者である方のもとに帰った。

参照: イザヤ53:3-6, 7; ルカ15:1-7; ヨハネ10:11; ローマ6:10-11, 23; ガラテヤ 3:13

キリストの十字架は福音のメッセージにとって不可欠です。イエスの十字架の死によって私たちが神と和解できたことは感謝すべきことなのです。今日の私たちにとって、十字架刑は現実的ではありません。聖書の時代では十字架につけられるということは最も苦しく最も屈辱的な死に方でした。それはローマ帝国が見せしめとして犯罪者に苦痛と屈辱を与えるために使用したものでした。

キリストの死は、「この男の生き方と同じように生きれば、お前もこのように死ぬのだ」という警告のはずでした。しかし実際には、自由を与えるものだったのです。

「キリストは自ら十字架の上で、私たちの罪をその身に負われた。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるため。その打ち傷のゆえに、あなたがたは癒やされた。」 十字架につけられることは「けがれ」を象徴していましたが、キリストは私たちが聖くなるために私たちの罪を自ら負ってくださったのです。

イエスの死は聖別の核心であり、その犠牲によって私たちに新しいアイデンティティが与えられました。私たちを義へと救うことができるのは、仕事、家族背景、経済状況、社会的地位ではありません。私たちの聖さの基礎を含むすべての霊的祝福は、キリストの十字架にかかっているのです。

イエスの生涯、死、復活は私たちの人生のあらゆる部分に影響を与えます。神は私たちの魂の救い、体の癒し、平和と知恵、そして神の家族への和解を提供してください。これらの賜物はすべて無償で与えられており、私たちは信仰による恵みによってのみ完全な救いを受け取ることができるのです。

キリストの犠牲によって神と私たちの間にある溝は埋められました。神は私たちの人生を築くための堅固な基盤を築いてくださったので、私たちは神の前で私たちが義とされる神の完全な御業の中に安らぐことができます。復活の力によって、私たちは聖く生きることができるようになりました。私たちの聖さの基礎はキリストの十字架なのです。

キリストは自ら十字架の上で、私たちの罪をその身に負われた。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるため。その打ち傷のゆえに、あなたがたは癒やされた。

考察: キリストが十字架で私たちのために払ってくださった犠牲の重要性について考えてみましょう。

考察: 聖別がキリストの十字架にかかっていると知ることは、あなたの信仰生活にとってどんなことを意味しますのか。

信仰の 一歩

信仰を持ってほしいと期待している人々の名前を書き留めてください。今週、彼らに福音を宣べ伝える機会を与えてくださるよう祈ってください。



イエス様、 あなたの十字架での犠牲に感謝します。私は罪のために死ぬべき存在でしたが、あなたは私に永遠の命という無償の贈り物を与えてくださいました。

あなたは私を暗闇から救い出し、私を聖くしてくださいました。私の聖さは、私の行いによるのではなく、あなたの生と死と復活によって与えられることに感謝します。あなたの福音の素晴らしさを一生忘れません。

主よ、私たちとの間の溝を埋めてくださったあなたに栄光を捧げます。そして、あなたのすばらしさを周りの人々に大胆に分かち合えるように助けてください。

イエスの御名によって祈ります。

アーメン



聖別への献身

1 ペテロ 3:13-16

もしあなたがたが良いことに対して熱心であるなら、だれがあなたがたに害を加えるでしょう。14たとえ義のために苦しむことがあっても、あなたがたは幸いです。人々の脅かしを恐れたり、おびえたりしてはいけません。むしろ、心の中でキリストを主とし、聖なる方としなさい。あなたがたのうちにある希望について説明を求める人には、だれにでも、いつでも弁明できる用意をしていなさい。ただし、柔和な心で、恐れつつ、健全な良心をもって弁明しなさい。そうすれば、キリストにあるあなたがたの善良な生き方をののしっている人たちが、あなたがたを悪く言ったことを恥じるでしょう。

参照: 箴言16:7; 詩篇34:13-14; コロサイ4:5-6; 1 テモテ6:12; 2 テモテ2:24-26

ペテロは読者に、批判されたり迫害されるときも信仰を貫くよう勧め、社会からの圧力に屈せず、キリストを主として礼拝する心を保つように語っています。試練が益として働き、人々をキリストに引き寄せることにつながる、とペテロが述べているのは注目すべきことです。人が私たちの信仰がなぜ揺るがないのかを不思議に思って尋ねてきた時には、柔和な心で、恐れつつ、健全な良心をもって明確に救いのメッセージを分かち合う用意ができていなければなりません。

聖別への取り組みは、キリストに対する内なる献身であり、その結果として外面的に行動として現れます。私たちが神に近づき、神の御霊が私たちを内側から外側まで変えてくださるのを許すとき、神は私たちの心と思いをご自身の知恵、強さ、そして愛で満たしてください。神は私たちが困難に対処し、優しさと敬意を持って信仰を守ることができるように力を与えてくださいます。

敵対勢力が迫ってきたとき、あなたはどのように反応しますか。当惑やフラストレーションを無視するのは難しいかもしれませんが、何事においても神には目的があるのだ、ということを忘れてはいけません。こうした反対というのは私たちの信仰を分かち合う機会につながる可能性があるのです。

社会からの圧力にもかかわらず、私たちは批判や迫害を受けるその時、神の証人として奉仕することができます。私たちが聖別のために専念するなら、私たちの生き方が世に神の存在を映し出し、福音を宣べ伝える機会につながるのです。

聖別への献身は、私たちの行動、性格、態度を通して表されます。神を敬い、神のうちに抱く希望を証しするための献身です。私たちが、主に栄光をもたらし、人々を主に近づけ、聖別されて生きるという召しに忠実であり続けることができますように。

…むしろ、心の中でキリストを主とし、聖なる方としなさい。あなたがたのうちにある希望について説明を求める人には、だれにでも、いつでも弁明できる用意をしていなさい。…

考察: 他の人があなたの信仰について批判したり質問したとき、どのような反応を示しましたか。

考察: あなたの信仰について尋ねてくる人たちに対して「いつでも弁明できる用意」ができるように、柔和な心で、恐れつつ、健全な良心で満たしてくださるように神に祈りましょう。

信仰の 一歩

あなたの信仰や証に反対する
かもしれない知り合いのこと
を考えてください。彼らの
ために祈り、あなたの信仰を
大胆に彼らと分かち合う機会
を与えてくださるよう祈っ
てください。



主よ、福音を与えてくださり感謝します。それは、信じるすべての人に救いをもたらす神の力ですから、私はそれを恥じません。

私はあなたに従い、あなたが私と一緒にいてくださると信じます。すべての人に優しさを示し、辛抱強く悪に耐えることができるように力を与えてください。敵対されたとき、良い知らせを分かち合う機会だと捉えることができるように助けてください。

イエス様、私の模範となってくださってありがとうございます。あなたは私の献身に値する方です。他の人に対するあなたの思いやりと恵みで私を満たしてください。

イエスの御名によって祈ります。

アーメン

聖別のるつぼ

1 ペテロ 4:1-2, 12-16

キリストは肉において苦しみを受けられたのですから、あなたがたも同じ心構えで自分自身を武装しなさい。肉において苦しみを受けた人は、罪との関わりを断っているのです。それは、あなたがたが地上での残された時を、もはや人間の欲望にではなく、神のみこころに生きるようになるためです...

愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間で燃えさかる試練を、何か思いがけないことが起こったかのように、不審に思ってはいけません。むしろ、キリストの苦難にあずかればあずかるほど、いっそう喜びなさい。キリストの栄光が現れるときにも、**歓喜にあふれて喜ぶためです。**

もしキリストの名のためにののしられるなら、あなたがたは幸いです。栄光の御霊、すなわち神の御霊が、あなたがたの上にとどまってくださるからです。あなたがたのうちのだれも、人殺し、盗人、危害を加える者、他人のことに干渉する者として、苦しみにあうことがないようにしなさい。しかし、キリスト者として苦しみを受けるのなら、恥じることはありません。かえって、このことのゆえに神をあがめなさい。

参照: 詩篇34:19-22; ゼカリヤ13:9; マタイ5:10-12; ヨハネ15:18-21; 使徒5:40-42; 1 ペテロ1:7

金はとても高価な金属ですが、採掘されたときには、他の鉱物が混在していることがあります。最高の価値である純金にするためには、高熱で精製し、価値を損なう不純物を溶かして分離しなければいけません。私たちの信仰は金よりも貴重なものなので、同じように精錬という過程を通ります。

1ペテロ1:7は、私たちの信仰が本物かどうか、という試練に会うと教えています。この手紙を通してペテロは、聖別への召しにはクリスチャンのコミュニティーが関与し、内なる課題を提示し、正しい行動が要求され、十字架の核心の上に築かれ、献身が求められると語っています。4章では私たちが聖くなるために、るつばに導かれることを明らかにしています。

クリスチャンだからといって精錬の火から逃れることはできませんが、福音の希望によって私たちは火を耐えることができるようになります。試練に直面すると、私たちはキリストに近づき、慰めを得ることができるのです。なぜなら、キリストも同じように苦しんでくださったからです。

私たちが神のために聖別されるという目的で苦しみに直面するとき、最終的には祝福を受けることとなります。それはこの世でかもしれないし、天国でかもしませんが、神は必ず約束を守ってください。文化、メディア、友人、家族さえもが「常識的」なライフスタイルへと私たちを揺さぶるかもしれませんが、私たちは聖別されて生きるために粘り強く生き、神が私たちの前に定めた聖別への召しを生きるために日々心を新たにしなければならないのです。

苦しみの中でも、私たちは「栄光の御霊、すなわち神の御霊が、あなたがたの上にとどまってくださるから」喜ぶことができます。神に聖別された民として、私たちは間違はなく、信仰が聖められるための人生のるつばに自分自身を見出すのです。私たちが待っている祝福に目を留め、苦しみの中でも神が働いておられることを信頼しましょう。キリストが私たちのうちに力を与え、永遠の喜びと栄光を彼と共に分かち合うことができますように。

愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間で燃えさかる試練を、何か思いがけないことが起こったかのように、不審に思っははいけません。むしろ、キリストの苦難にあずかればあずかるほど、いっそう喜びなさい。キリストの栄光が現れるときにも、歓喜にあふれて喜ぶためです。

考察:キリストとの歩みの中で、あなたはどのような「るつば」に直面しましたか。そのような試練に感謝していますか。

考察:苦しみを通して神があなたを強めてくださったとき、どのように感じましたか。

信仰の 一歩

あなたが直面している試練について、神に感謝する時間を取りましょう。あなたの人生に起こりうる試練を乗り越える力と導きを与えてくださる神に賛美をささげてください。



神様、あらゆる試練を一緒に乗り越えてくださってありがとうございます。あなたは私の避けどころであり、力であり、困難なときに助けてくださる方です。

あなたは私の苦しみの真っ只中に平安を与え、私が耐えられるように強めてくださいます。疑いが生じたときは、あなたが誠実な方であることを確信できるように助けてください。私は苦しみを喜び、それが忍耐、品性、そして希望につながることを知っています。

私はキリストの苦しみにあずかるとき、永遠の喜びを分かち合い、キリストの御名を讃えるために聖とされると信じます。イエスの御名によって祈ります。 **アーメン**





EVERY NATION

Every Nation is a global family of churches and ministries that exists to honor God by establishing Christ-centered, Spirit-empowered, socially responsible churches and campus ministries in every nation.

Set Apart

#ENfast2024

EveryNation.org/Fasting